第１６回　さくら市オープンバドミントン大会
感染症対策に伴う注意事項

１　大会の参加についての注意事項

・次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせていただきます。

・体調が良くない場合（発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合）

・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

・過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

・大会当日、会場にて非接触式体温計による体温チェックを行います。（参加申込書に体温を記載して管理します。）

２　競技会場での注意事項

・人との間隔（フィジカル・ディスタンス）は約２ｍ（最低１ｍ以上）としてください。

・会場に入場する際はマスクを着用してください。

・アリーナへ入場する時は、必ず入口で手指の消毒をしてから入場してください。

・アリーナは、試合に参加する選手及び審判のみ入場できます。（原則、無観客で行います。）

・参加者の待機場所については、各体育館２階を使用し、フィジカル・ディスタンスを守ってください。

・下駄箱の使用は原則禁止とし、下足は各自ビニール袋等に入れて管理してください。

・毎試合終了後に、コートのモップ掛け、線審席、得点板などの消毒にご協力ください。

・試合終了後、次の試合や審判を行わない選手は、速やかに退場してください。

・参加している選手で、他の試合を観戦する場合は、体育館２階で間隔をとってください。

・選手への声を出しての応援は原則として禁止しますので、拍手で行ってください。

・昼食は、屋外で間隔をとるか、各自の車の中で食べるようにしてください。
ただし、乗り合わせで来ている場合は、車中での昼食はご遠慮ください。
なお、食事中の会話等はご遠慮ください。

・熱中症予防のための水分補給、塩分タブレット等の使用は屋内でも可とします。

３　競技中の確認事項

・選手同士や審判員（主審、副審、線審等）との握手、ハイタッチ等の接触は行わないでください。

・選手は、意図的に大声は出さないでください。

・選手以外はシャトルコックに触れることを禁止しますので、交換の際は選手自身で行ってください。その場合、主審の許可は不要とします。

・汗を手で拭ってコート外に払う行為は禁止しますので、必ず各自のタオルを使用してください。

・シューズの裏を手で拭かず、雑巾などを使用してください。

・コート内の汗の除去は、モップを使用してください。

・定期的に換気（３０分に５分程度）を行いますので、大会本部からの放送がありましたら、試合を中断してください。

・熱中症予防のため、試合中のインターバル以外でも水分補給を行うことを認めますが、休憩のために行うことはできません。

・コールは必要最小限としますので、得点確認は得点板を利用してください。

主審は「プレイ」「フォルト」「レット」「ゲーム」等のみとし、線審は指定の合図のみ行いコールをしないでください。

４　ゴミの処理

・会場内のゴミ箱は使用できませんので、ゴミは各自で持ち帰ってください。

５　その他

・新型コロナウイルス感染症の状況によっては、大会が中止となる場合があります。予めご承知おきください。

・日本バドミントン協会が定める「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」に従って大会を運営しますので、必ず確認してください。